

平成 26 年度一般社団法人日本義肢装具士協会北日本支部研修セミナーのお知らせ

他職種を理解する 第1弾

疾患に対する義肢装具設計と評価方法 ～片麻痺者に対する装具角度設定を考える～

主催 一般社団法人日本義肢装具士協会 北日本支部研修委員会

義肢装具利用者に対しては、他職種の専門家が義肢装具利用者をどのように評価し、義肢装具の設計を思い描くか他職種の理解を図ることが大切です。

今回はその第1弾として、「片麻痺者に対する装具の角度設定をどうすべきか？」というテーマから、理学療法士との連携を通じ、片麻痺者に対する装具角度設定のあり方を学んでいきます。内容については別紙タイムスケジュールをご覧ください。皆様の参加をお待ちしております。

なお、セミナー日程が変更となりました。ご確認ください。

内 容：2月28日（土）：講義および演習

・片麻痺者に対する装具初期角度設定のためのスクリーニング（選定）方法

講師：春名弘一先生（北海道科学大学：理学療法士）

3月1日（日）：オープンセミナー（講義および演習）

・装具に必要な機能とバイオメカニクス：

講師：山本澄子先生（国際医療福祉大学：エンジニア）

・装具角度設定の違いによる片麻痺歩行の違い：

講師：昆恵介先生（北海道科学大学：義肢装具士）

日 時：平成27年2月28日（土） 講義および演習 13：00～17：00（12：00より受付開始）

平成27年3月 1日（日） オープンセミナー 9：50～17：00（9：00より受付開始）

会 場：北海道科学大学 保健医療学部棟（札幌市手稲区前田七条15丁目4-1）

定 員：1日目 30名 2日目 100名

参加費：1日目 正会員・購読会員 2000円 非会員 6000円 学生会員 1000円

2日目 正会員・購読会員 1500円 非会員 2500円 学生会員 1000円

※正会員・購読会員のみ両日参加の場合は3000円

締切り：平成27年2月7日（土）

※セミナーでの個人のビデオ撮影は禁止させていただいております。ご理解ください。

※申込締切日以降のキャンセルはできません。

当日ご欠席の場合、後日セミナー参加費をご請求させていただきます。

※日本義肢装具士協会主催のセミナーでは、正会員にのみ修了証を発行いたします。

その他会員および非会員で希望される方には、参加証を発行しこれに差し替えさせていただきます。

参加ご希望の方は必要事項（会員非会員の別、会員番号、氏名、勤務先、連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス）をご記入の上、E-mail にて下記申込受付先までお送りください。件名を「日本義肢装具士協会 研修セミナー申込み」としてください。

【お申込み・お問い合わせ先】

一般社団法人日本義肢装具士協会 北日本支部事務局

北海道科学大学 保健医療学部 義肢装具学科内

E-mail：poa-north@japo.jp

FAX：0123-37-7700

TEL：011-688-2318

平成 26 年度一般社団法人日本義肢装具士協会北日本支部研修セミナーのお知らせ

※オープンセミナーにおいて参加希望者が 100 名を超えた場合、超過された方に関してはグループディスカッションには参加できませんのでご了承ください。

目安となるタイムスケジュールです。内容についての詳細は以下をご覧ください。

臨床の場で役立つ、装具初期角度決定にあたってのスクリーニング(選定)方法の基本概念と実践を演習を通して行っていきます。(内容やタイムスケジュールには若干の変更が生じる場合があります。ご了承ください)

2月28日(土)

時間	所要時間	概要	内容
12:00~13:00	60分	受付開始	
13:00~13:10	10分	開会	本セミナーの目的と概要
13:10~13:25	15分		プレテスト
13:25~14:25	60分	講義	片麻痺者に対する装具初期角度設定のためのスクリーニング(選定)方法 (ロッカー機能の重要性和倒立振り子によるエネルギー効率)
	10分		休憩
14:25~14:35	10分	演習1	ワークシート分析1 IC時に全足底接地をしてしまうケースへの対応 (ヒールロッカーを目指す)
14:35~14:45	10分	解説	ワークシート分析1の解説
14:45~14:55	10分	演習2	ワークシート分析2 踵接地はあるが、立脚後期に脛骨が前傾せず、膝過伸展(スナッピング)になってしてしまうケースへの対応 (アングルロッカーを目指す)
14:55~15:05	10分	解説	ワークシート分析2の解説
15:05~15:15	10分	演習3	ワークシート分析3 AnckeROM: 膝伸展: 背屈-10度、 膝屈曲背屈+5度、初期接地で膝屈曲で接地
15:15~15:25	10分	解説	ワークシート分析3の解説
	10分		休憩
15:35~15:45	10分	演習3	ワークシート分析4 ROM背屈-5度、底屈45度、つま先接地
15:45~15:55	10分	解説	ワークシート分析4の解説
15:55~16:10	15分	演習3	症例スペシャル
16:10~16:20	10分	解説	ワークシート分析5の解説
16:20~16:40	20分	総括	まとめ
16:40~16:50			閉会

3月1日(日)

時間	所要時間	概要	内容
9:00~9:50	50分	受付開始	
9:50~10:00	10分	開会	本セミナーの目的と概要
10:00~11:30	90分	講義	装具に必要な機能とバイメカ
	10分		休憩
11:40~12:10	30分	継手紹介	企業プレゼン(1社7分)
	40分		休憩
12:50~13:05	15分	講義	角度設定の重要さ
13:05~13:20	15分		プレテスト
13:20~13:50	30分		解説
13:50~14:00	10分		演習方法の説明
	10分		休憩
14:10~15:20	70分		グループワーク
	10分		休憩
15:30~16:30	60分		発表および意見交換会
16:40			閉会